

2010年3月19日

株式会社損保ジャパン・ヘルスケアサービス

## メンタルヘルス対策用 eラーニングコンテンツの販売開始

株式会社損保ジャパン・ヘルスケアサービス(東京都新宿区、社長:小澤正彦、以下「SJHS」)は、メンタルヘルス対策用の eラーニングコンテンツを開発し、3月15日から販売を開始しました。

導入が簡便であることや企業内のすべての従業員に均質な情報提供が可能であるという eラーニングの特長を生かしたコンテンツにより、企業のメンタルヘルス対策の効果的かつ効率的な推進が可能となります。

また、メンタルヘルス対策を既に実施している企業においても、メンタルヘルス対策の推進の強化が可能となります。

### 1. 開発の背景

SJHSは、企業のメンタルヘルス対策の総合的なソリューションサービスである独自商品「mimoza シリーズ(※1)」の提供を通じて、これまでも企業の経営者、人事労務部門、管理職、産業医等の産業保健スタッフなど一体となり、メンタルヘルス分野の産業保健活動を支援してきました。

※1 <http://www.sj-healthcare.com/service/mimoza.html>

しかし、研修を中心とした従来のサービスラインナップでは、全国各地に分散して拠点をもつ企業や、労働形態の多様化により従業員の勤務時間が変動的であるような企業的全従業員に対して一律かつ均質な情報提供を行いたいという要望にお応えするのが難しい側面がありました。

このような問題を解決し、より効果的、効率的な企業のメンタルヘルス対策推進を支援するために、SJHSでは場所や時間を問わずにご利用いただける eラーニングコンテンツの提供を開始したものです。

### 2. 新商品の特長

(1)2006年3月31日に厚生労働省労働基準局安全衛生部労働衛生課が発表した「労働者の心の健康の保持増進のための指針」において要求されている「4つのケア(※2)」のうち、従業員を対象とした「セルフケア」と、管理職を対象とした「ラインによるケア」を中心に支援する内容となっています。

※2 「セルフケア」、「ラインによるケア」、「事業場内産業保健スタッフ等によるケア」および「事業場外資源によるケア」をいいます。

(2)SJHSが創業以来、コンサルティングやサービス提供を通じて蓄積してきたノウハウや経験に基づいて作成したもので、企業内で実際に起こりうる問題に、適切に対処できる力を従業員や管理職の方々に身に付けていただける、実践的な内容となっています。

### 3. 販売開始日

2010年3月15日(月)

### 4. 今後の展開

これまでメンタルヘルス対策を支援してきた実績をもとに、より実践的・画期的な新商品・サービスを今後も積極的に開発するとともに、約100社を超える取引先の企業の皆様からのご意見・ご要望にも丁寧な耳を傾け、創業以来の使命である「ヘルシーカンパニー創造への貢献」を一層進めてまいります。

以上

《SJHSのeラーニングの特長》

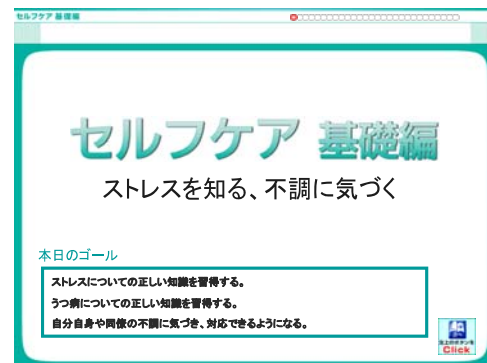
- SJHS医療スタッフによるメンタルヘルス不調者への個別支援や職場環境改善の実績に基づいて製作
- 厚生労働省の指針に沿った内容で、初めての方にもわかりやすく、効果的
- 受講者の人数に関係なく、一律料金だから、人数が多いほど割安

《テーマ》

【セルフケア基礎編 –ストレスを知る、不調に気づく–】

～内容～

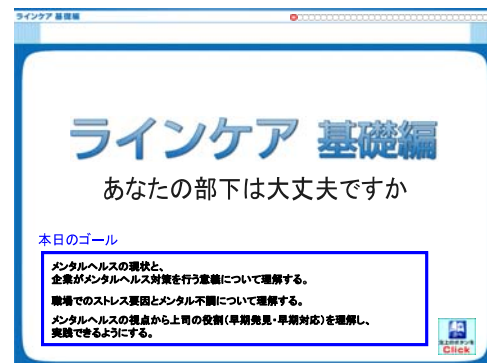
- ・ストレスについて正しい知識を習得する
- ・うつ病について正しい知識を習得する
- ・自分自身や同僚の不調に気づき、対応できるようになる



【ラインケア基礎編 –あなたの部下は大丈夫ですか–】

～内容～

- ・メンタルヘルスの現状と企業が対策を行なう意義の理解
- ・職場のストレス要因とメンタルヘルス不調の理解
- ・メンタルヘルスの視点から上司の役割を理解し、実践できるようにする



《画面イメージ (ラインケア基礎編)》

